

## 21a エンジニアのスキルを徹底活用するための書き方・話し方

### 1. 研修要領

主催者 (一社)長崎県情報産業協会

・募集定員	16名
・研修会場	出島交流会館(住所: 〒850-0862 長崎市出島町2-11)
・講師	麻生教育サービス(AES)講師: 青木 克頼
・開催月日	2022年3月2日(水)・3日(木)・4日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

### 2. 対象者

ドキュメンテーション、プレゼンテーション技能を伸ばしたいとお考えのエンジニアの方  
 前提知識: エンジニアとしての実務経験があること。

### 3. カリキュラムの概要

エンジニアは技術についての専門家であり、特にITエンジニアはその業務遂行のためにも、日々情報収集や自己学習を重ねています。しかし、これらの知見を他者に伝える技術を兼ね備えたエンジニアは不足しています。エンジニアにこそ、文章能力が必要です。本講座では、エンジニアの考え、プロジェクトの進行状況、技術的な見解の表明など、エンジニアでないとの確かな分析ができないことを文章に表現する技能、及びその話し方について、実践的な演習と共に学びます。他では扱いないオリジナリティの高い内容です。

### 4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
3月2日	1.「説明する」場面によって押さえるべきポイントはこんなにも違うもの	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まずは「説明」する仕事の全体像を俯瞰してみよう</li> <li>●説明力向上のための超基本の大原則「分類してラベルを付ける」</li> <li>●1日3分・3行ラベリングのススメ</li> <li>●上級ビジネスパーソンに話をするための10箇条</li> <li>●場面に応じて「ターゲット」を分析する習慣を持とう</li> </ul>
	2.プレゼンテーションの種類と段取り	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「説明上手」になるために必要な「知識」はごく少ない</li> <li>●「プレゼンテーション」の定義とは？</li> <li>●プレゼンテーションは大まかに2種類あると考える</li> <li>●「説明」のプロセスを考える</li> </ul>
3月3日	3.プランニングとライティングの基本とは	2.5hr	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プランニングのコツ</li> <li>●ライティングのコツ</li> </ul>
	4.情報を構造化するパターンを知っておこう	4.5hr	<ul style="list-style-type: none"> <li>●なぜ構造化が必要なのか？</li> <li>●因果関係を表すパターンのバリエーション</li> <li>●フロー&amp;コメントのパターン</li> <li>●「仕組み」が見えるように構造化する</li> </ul>
3月4日	5.デリバリー: 口頭説明の技術を知っておこう	5.0hr	<ul style="list-style-type: none"> <li>●口頭説明の技術とは？</li> <li>●ボイスコントロール</li> <li>●ジェスチャー</li> <li>●インタラクション</li> <li>●プレゼンス</li> </ul>
	6.さらなる口頭説明の技術		
	【総合演習】	2.0hr	●書き方・話し方に関する実習
	計	21.0hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

## 5. 使用教材

- ①技術評論社:エンジニアを説明上手にする本 相手に応じた技術情報や知識の伝え方  
(注)市販本テキストは変更する場合があります。
- ②オリジナル教材

## 6. 到達目標

- ・持っている知見を、他者にわかりやすく伝える技能を身に付ける。
- ・何をすればわかりやすい文章が書けるようになるのかのポイントを身に付ける。
- ・人間がどのように情報を認知し、理解するのかを学ぶことにより、わかりやすい文章を書くための指針を得る。
- ・わかりやすい文章で用いられている手法を理解できる。
- ・他人に対して、わかりやすい文章を書くための具体的な指導方法が身につく。

## 7. 講座レベル

ITSSレベル: 1～2